

三好 美穂

5歳よりピアノを始め、大学卒業後は楽器店の講師となる。子育てが落ち着いてから、指導・演奏活動を再開し、各地での演奏会に出演している。

ピアノの他にも、多くの楽器演奏体験を持つが、様々な音の奏で方を学ぶことは、ピアノ演奏における表現力につながると考えている。

中世鍵盤音楽からバロック、現代曲まで様々なジャンルを演奏し、一音一音を大切に、魂を揺さぶるような音を奏でることを目標としている。

自分の経験から、子どもの頃に多くのことを学んでほしいと考えており、やる気のある生徒の皆様のお力になりたいと考えている。また、どの年代の方でも、脳のトレーニングとなるピアノを気軽に始めて欲しいという考えから、楽しんで学べるメソッドでレッスンをを行っている。

ピアノを相澤聖子、萩原彩子各氏に師事。チェンバロ・通奏低音を坂由理氏に師事。